

市民との協働によるまちづくりを進めよ

遠藤 源太郎(自民西)

【質問】 保谷消防署の救急出場は、平成13年度6千115回もあり、西東京市南部地域唯一の田無出張所に救急車がないのは問題である。早急に配備の実現を目指せ。

【答弁】 都に働きかけていく。

【質問】 公園管理協力員の募集を行ったが、花いっぱい運動も含め地域とのかかわりは大いに進めるべきだ。互いに助け合えるまちづくりにもつながっていく。

【答弁】 市民との協働によるまちづくりを進めたい。

【質問】 6月にブックスタートを提案した。単によい絵本のきっかけづくりにとどまらず、親子の安定したかわりは人間が人として育つ根幹にまで触れる重要な活動である。認識は。

【答弁】 意味は承知している。予算化したい。

清掃行政の現状について

海老沢 進(自民西)

【質問】 西東京市誕生から2年近くたったが、ごみ収集は旧田無・保谷地域で異なつたままであり、早急に統一すべきだが。

【市長】 昨年審議会の答申を得、現在諸条件の整備を進めている。種々ご意見もあり、十分検討し周知を図り、早急に統一していきたい。

【質問】 分別収集を徹底し、資源ごみの効率的回収を図るべきだが、市の方策は。

【環境防災部長】 循環型社会の形成に向け、清掃指導員の拡充を図り、市民のご協力をさらにお願ひしていく。

【質問】 カラス等によるごみの散乱対策として、共同集積所に大型ごみ収容器を設置しているところがあるが、市でも補助推進してはどうか。

【環境防災部参与】 宅地開発

外来語、カタカナ言葉の使用について

小林 たつや(自民西)

【質問】 日本に外来語が入り始めたのは安土桃山から戦国時代と言われている。仏教用語になるとそれ以上に古くなる。外来語は借用語の一種で、その民族の言語に溶け込み、それを構成する一部となつていく。そもそも漢字自体が外来語であり、現在でも使用されているのが事実である。しかし、最近の外来語、西

【質問】 温暖化を初め、地球環境の悪化が大きな問題である。市民参加で市内の動植物の実態調査をしらべを行うか。住んでいるところを知ることが愛着も増す。

【答弁】 ぜひ実施したい。

【質問】 週休2日制実施下の夏休みが変わつたと言つが、子どもたちのためにどうなったのか。

【答弁】 先生方が毎日出勤するようになり、地域の方と連携した体験の場など数々のことが展開された。

の際、集積所の設置にご協力いただいている。既存の地域でお話があれば、協議させていただきたい。

【質問】 家電リサイクル法の施行で、テレビ、冷蔵庫、洗濯機、エアコンは、業者が有料で引き取るようになったが、不法投棄の実態は。他の電気製品の再利用対策はあるか。

【環境防災部参与】 不法投棄は、警告シールで撤収を促している。家電製品の再利用は、故障や事故等の問題で困難が多い。

ポイ捨て禁止条例の制定に向けて

中山 寛子(自民西)

【質問】 駅前におり立つての第一印象として、駅広がり緑や美しい花々で飾られ、こみやたばこの吸い殻一つないすつきりした光景は、そこに住む方々や行政の心配りと文化の高さが感じられ、心いやされた気分になる。本市にも5駅あるが、駅前はその街の顔であり、文化を知る一つのバロメータでもある。たばこを初めとするポイ捨て行為は、近年のモラルの低下、マナーやルールの欠如から来るこうした傾向は、本来のよう一人一人の良識に任せても限界があり、環境美化の機運を高める意味からも条例制定やむなしと思う。ま

【質問】 8月の議会報告を見て、担当の部署に複数の方から行政の対応が生ぬるいとの電話があった。市では、現在「環境基本計画」を策定中で、環境美化、環境保全の観点から、ポイ捨て禁止も視野に入れ検討したい。罰則規定をどうするかなど、細部にわたる論議が必要だ。



東京大学農学部附属農場



保谷消防署田無出張所

夜間照明つき市民グラウンドの実現を!

酒井 澄(自民)

ひばりが丘団地広場を野球場等として市で管理

【質問】 スポーツ施設利用人口が延べ26万人にも上り、施設不足が著しい。団地広場を市民が自由に使えるよう市の管理運営とせよ。学校の統合計画で校庭の転用に早急に取り組み。

【市長】 公園側との基本協定でグラウンドとしての整備と市の管理の実現を目指す。

【教育長】 旧西原二小を社会教育施設として活用する。増加する交通事故への安全対策と標識等の整備

【質問】 田無管内の事故が急増している。高齢者の自宅500m以内の事故も4倍と

【市長】 具体化に向け取り組む。



青嵐中学校



柳沢駅南口駐輪場前

子育てのしやすい街へ乳幼児医療無料化

浅野 高司(自民)

【質問】 少子化対策の一つとして、乳幼児医療費の無料化(所得制限の撤廃)を現行の0歳児から3歳未満児まで拡大する考えはないか。

【市長】 平成15年度予算に反映するようにする。

【質問】 保谷駅南口再開発について事業認可に向け努力していると思うが、地権者、借家人の方の生活や営業等に配慮が必要だと思ふ。代替地、代替店舗についてはどのように考えているか。

【市長】 代替地については、制度上の課題を含めて検討中。営業借家の方については、円滑な生活再建が図れるよう配慮したい。

【質問】 はなバスの今後について

【質問】 厚生病院への巡回と交通不便地域である泉町、住吉町への乗り入れの要望が多い。対応の考えは。

【市長】 この2件については認識している。精力的に検討したい。

【質問】 青嵐中学校の建てかえに伴い、歩行者用道路の確保を

【質問】 校舎北側に「青嵐の森」と呼ばれる林があり、多くの市民が利用してきた校舎建てかえ時に、校庭北側から西側に沿って市道ほ389号線に通じる歩行者用道路の確保ができないか。

【教育長】 建てかえの協議会の課題として挙がっている。確保するよう努力する。

高齢者・住基ネット・渋滞解消・教育

猪野 滋(市ク)

【質問】 公的な高齢者用アパートの実態はどうか。高齢者用アパートを希望する市民の相談窓口はどこか。

【答弁】 市営住宅1棟、アパート4棟の計5棟に64名入居。8月の空き家募集5戸に80名の応募。窓口は都市計画課住宅係。どうあるべきか十分検討する。

【質問】 住基ネットに関し、情報セキュリティ基本方針を条例化するが、第三者評価は行つか、住基ネットのメリットは。

【答弁】 条例化は今後の課題。総務省の決定事項や今後の動向を見て市の体制を調査検討する。市民の負担軽減や窓口のスピードアップ、

【質問】 学校選択制度説明会での質問と答弁。説明会の回数と時間帯。今後どう進めるか。

【答弁】 選定基準、抽選、部活について等。2回、15時間と1時間。学校公開の実施。学校説明会を28校2回実施。対象者にパンフレットを郵送済み。